



〈表紙写真〉

【知念岬】

(南城市)

知念岬は南城市の知念岬公園内に位置しており、太平洋や本島南部の海岸線を一望することができる最高のロケーションとなっています。また、「神の島」とよばれる久高島を眺めることもでき、園内には遊歩道や展望台もあるため、きれいな海と空に癒されながら散策することができます。

そして、日の出スポットとしても有名で元旦には多くの人々が訪れる場所でもあります。皆さんもぜひドライブしながら足を運んでみてください。

Muribushi

群星
【むりぶし】

C O N T E N T S

01 年頭のご挨拶 沖縄総合事務局長 竹澤 正明

特集

02 特集 平成22年度ビジット・ジャパン・キャンペーン
(地方連携事業)について

仕事の窓

04 仕事の窓① 財 務 部 第27回法人企業景気予測調査

06 仕事の窓② 農林水産部 「農林水産物・食品 輸出オリエンテーションの会」への出展者を募集します！

07 仕事の窓③ 経済産業部 中小企業支援施策の「ワンストップ・サービス・デイ」を沖縄市で開催

08 仕事の窓④ 経済産業部 伝統的工芸品産業功労者等沖縄総合事務局長表彰について

09 仕事の窓⑤ 経済産業部 「未来を支える新エネルギー」シンポジウム
～再生可能エネルギーの全量買取制度導入に向けて～

10 仕事の窓⑥ 運 輸 部 「平成22年度バリアフリー教室」の開催

12 仕事の窓⑦ 運 輸 部 「平成22年度交通エコロジー教室」の開催

局の動き

13 総 務 部 「平成22年度第3回沖縄振興講演会」を開催
総 務 部・経済産業部 いつも作って発注書！いつも守って下請法！

14 総 務 部 大学、中学校で出前授業「独占禁止法教室」を開催！
入札談合行為の排除・未然防止のための取組

15 財 務 部 「視覚障がい者団体と金融機関との意見交換会」を開催
開発建設部 「疑わしい取引」の届出研修会を開催
開 発 建 設 部 国有地、ヤフオクで全国初の落札！

16 財 務 部 第2回「二千年札発行10周年記念パネル展」を開催
経済産業部 製品を安全に正しく使用しましょう！

17 農林水産部 消費者の部屋特別展示「統計データから見た沖縄の農林水産業」
消費者の部屋特別展示「おきなわの山羊振興」

18 な か ゆ く い シリーズ⑤ 環境との調和を目指して

21 内閣府だより OISTオープンキャンパス2010

22 お 知 ら せ

沖縄の通貨 あれこれ！

#4



沖縄海洋博と記念貨幣

沖縄の本土復帰記念事業として、1975年（昭和50年）7月から翌年1月までの183日間にわたり、「海—その望ましい未来」をテーマとした「沖縄国際海洋博覧会」が沖縄本島北部の本部町で開催されました。

この年、沖縄海洋博の開催を記念して「沖縄国際海洋博覧会記念100円白銅貨幣」が発行されました。記念貨幣の図柄には表に守礼の門と波模様、裏には海洋博のシンボルマークと「EXPO75 OKINAWA」の文字、左右には2頭のイルカ（オキちゃん？）が描かれています。

発行枚数は、記念貨幣としては過去最大の1億2,000万枚。東京オリンピック記念100円貨幣の8,000万枚、天皇陛下御在位50周年記念100円貨幣の7,000万枚に比べて、如何に発行枚数が多いかお分かりいただけると思います。また、発行枚数が多いことから日常生活で使われることも多く、現在でも稀に釣銭に混ざっていることがあります。

さて、当時の沖縄は、沖縄海洋博を当て込んだ開発が急ピッチで進められ海洋博特需に沸き返りました。しかし、450万人の入場目標に対して最終的な入場者数は約350万人と予想を大幅に下回るものでした。このため、沖縄海洋博を当て込んで過剰投資を行った地元の建設業などの倒産を引き起こし、その後、沖縄は「海洋博不況」と呼ばれる深刻な経済不況に陥ったのでした。

沖縄海洋博終了後、その跡地は国営沖縄海洋博記念公園として立派に整備されています。特に、復帰30周年記念事業として2002年にオープンした「沖縄美ら海水族館」は、ギネスブック公認の世界最大のアクリルパネルを使用した大水槽「黒潮の海」が話題となり、現在も年間約280万人以上が来館する沖縄観光の目玉として賑わっています。



「沖縄国際海洋博覧会記念100円白銅貨幣」

★本誌タイトルについて★

群星（むりぶし）とは、沖縄の方言で「昂星（すばる）」のことで「ぶりぶし」、「むるぶし」とも呼ばれています。